

婦人と子ども

大正五年七月五日
第十六卷 第七號

文部省の保育講習會

幼稚園長及幼稚園保姆に對する文部省主催の保育講習會は本年八月一日より十日間を以て東京に開かるゝこと、なつた。文部省が幼稚園保育者のために講習を開くといふことは、我國に於ては素より始めてのことであり、又吾人の知る限りに於ては、政府が保姆の爲の講習を開くといふことが世界に於て始めてのことではあるまいかと思ふ。斯の教育の爲に慶賀此の上ないことであるのみならず、我國の教育界そのものゝ爲に、一盛事と謂はざるを得ない。

明治九年我國に創めて幼稚園が開かれて以來、其の間多くの熱心と知識と貢献との擧げて數ふべきもの必ずしも少しとしない。殊に、畏くも憲

昭皇太后陛下、時の皇后陛下として斯の教育の上に深き御興味を頗たせ給ひ、或は東京女子高等師範學校附屬幼稚園(現時の名稱に從ふ)に、或は學院女學部附屬幼稚園(同前)に、屢々行啓の榮を賜い、親しく斯の教育を御覽せられ給ひしことは、我國幼稚園教育史を飾る、最も光榮ある數頁たらざるを得ない。又斯教育の古老先輩の事業にして永く吾人の記憶に存し、斯教育の爲に深く感謝すべきもの極めて多い。しかも、斯の教育の一般の状況としては、其の發達の頗る遅々たり、其の研究の極めて茫漠たるの感を遺憾ながら拒むことは出來ないのである。斯の教育の必要を感じること深く、斯の教育に所期すること大なれば大なる程

此の感は益々強からざるを得ないのである。

然るに近年に至つて、斯界の爲に吾人の氣を新たにするもの耳を續いで起るものがある。關西保育界に於ける組織的研究心の興起、東京保育界の新らしき激勵、ついで昨夏東京に開かれたる全國幼稚園關係者大會、而して、今夏將に開かれんとする此の文部省保育講習會。實に手をかざして東天の白きを見るの感を禁じ得ないのである。

地球は自ら廻轉す。此の新らしき朝を迎ふるは決して人力の効ではない。しかし、吾人は此の新らしき朝を新らしき朝として喜び迎へることを忘れてはならない。又此の新らしき勢に從ふて益々之を進展せしめ、充實せしむるの勞を怠つてはならない。吾人は叫ぶ。日は出でたり速かに醒めよと。而して更に言ふ。醒めたらば働けと。實に此の新らしき朝に勇躍喜悅して努力せよと

昨夏全國幼稚園關係者大會の開かるゝや、吾人は斯界の爲め非常の喜びを感じた。而して其の喜びは、此の大會が將來出席者に向つて何物を與へ得るかではなくて、何を産むべきかに關してゝあつた。今夏の文部省保育講習會が、必ずしも昨夏の大會の所産なりといふのではないが、少くも此の產出の一助因となつたものと考へてもよからふと思ふ。即ち昨夏の大會が將來に於て約束せる幾多の產物の中の、最も著しい第一產物であると考へても誤りではなかろふと思ふ。而して昨夏の大會に對して文部當局が與へられたる多大の好意と熱心との、決して一時的他動的のものにあらざりことを、此の講習會の新開催に於て立證せらるるものとして、今更に深き感謝を新らしうせざるを得ないのである。

國家が幼稚園教育の必要を認定して居ることは言を俟たない。しかも近來に於ては、小學校令内の一一片の保育令の他、國家は殆んど特に此の方面に意を拂ふことなきの觀があつた。しかし、今や國家は文部大臣の名を以て、斯の教育の改善進歩

の爲めに、特に地方長官をして講習員を推選せしめ、十日間の講習會を開かんとして居るのである。吾人斯の教育に從事し關係するものは、茲に新たに其の興味と熱心とに對する國家的背景を保證せられ

更に加へて

文部省は今年に於て特に保育講習會を開催し、我國保育界の内容的補充の爲の新らしき計畫は方に實行せられんとして居る。吾人斯界の爲めに誠に之れを喜び感謝するのである。而して吾人は此

の喜びと感謝に促されて、尙ほ進んで幾多の望蜀の感を抑へ得ないのである。喜悅は次の喜悅を求めて、満足は次の満足を求めるのが心理の自然とすれば、吾人の此の欲望も強ち勝手の我儘ではあるまい。

張せられて、とう／＼昨年迄つゝいて、扱て改めて全國幼稚園關係者大會に於て、討議せられ、決議せられ、答申せられ、建議せられたる問題である。

元來幼稚園保母に關する現下の問題は、二つに大別することが出来る。一つは形式的問題で、保母資格問題、保母待遇問題、等が之れに屬する。次は内容的問題で、保母養成問題、保母學力補充問題等が之れに含まれる。而して此の形式内容兩問題は、實に相關聯し、相交互して離れ難いものであるが、若し、實行上いづれをか先きにしなければならないとすれば、吾人は内容問題を先きとす

たともいふべきである。吾人は我國幼稚園教育界の最も大いなるよろこびの一つとして、此の第一回文部省保育講習會を迎えるものである。